

日本物理学会ダイバーシティ推進委員会活動報告

日本物理学会

(小林 夏野・岡山大学・kayakobayashi77@okayama-u.ac.jp

濱口 幸一・東京大学・hamaguchi@phys.s.u-tokyo.ac.jp

成木 恵・京都大学・m.naruki@scphys.kyoto-u.ac.jp

所 裕子・筑波大学・tokoro@ims.tsukuba.ac.jp

斉藤 準・帯広畜産大学・jsaito@obihiro.ac.jp)

Recent Activities of Diversity, Equity, & Inclusion Committee in the Physical Society of Japan

The Physical Society of Japan

(Kaya KOBAYASHI, Okayama University, kayakobayashi77@okayama-u.ac.jp

Koichi HAMAGUCHI, University of Tokyo, hamaguchi@phys.s.u-tokyo.ac.jp

Megumi NARUKI, Kyoto University, m.naruki@scphys.kyoto-u.ac.jp

Yuko TOKORO, Tsukuba University, tokoro@ims.tsukuba.ac.jp

Jun SAITO, Obihiro University of Agriculture & Veterinary Medicine, jsaito@obihiro.ac.jp)

Abstract: We report on the recent activities of the Diversity, Equity, & Inclusion Committee, in the Physical Society of Japan (JPS). The 4th (2023) Fumiko Yonezawa Memorial Award was given to three winners. As an educational activity, the committee members have joined the summer camp for junior-high and high-school girls.

日本物理学会は1877年に東京数学会社として発足したのち、1946年に設立された。現在の会員数は約15,000人である。会員の女性比率は増加し続けているものの、現在も6~7%程度であり、世界的に見て低い。2002年7月に発足した男女共同参画推進委員会は、2023年1月よりダイバーシティ推進委員会と名称を改め、物理学において女性はもとよりさまざまな研究者の多様性を尊重し、各人が能力を発揮できるための活動を行っている。以下、この1年間の主な活動を報告する。

【1】米沢富美子記念賞 第4回受賞者決定

本会では女性会員の活躍を讃え奨励するため、2019年度に米沢富美子記念賞を設立し、毎年の受賞者を年次大会で表彰している。2023年度は第4回受賞者として、女性会員3名を表彰した。

【2】次世代教育支援

2005年度より本学会員を「女子中高生夏の学校」に実行委員および企画担当委員として派遣している。2023年度は4年ぶりの対面形式で8月5-7日の3日間開催され、本委員会委員が実験やポスターの企画に参加した。また、2006年度より継続的に支援している「女子中高生のための関西科学塾」は、2021年度からは賛助会員として協賛し、2022年3月にはブース参加した。2023年度も

現時点で7月29日のA日程が開催済みである。

【3】学協会連絡会活動

学協会連絡会運営委員会、大規模アンケート解析WG、シンポジウムに参加している。

【4】国際交流

International Conference on Women in Physics (2023年7月10-14日)やFall Meeting of the Division of Nuclear Physics of APS&JPS(2023年11-12月)での本委員会委員による本会活動の発表、AAPPS Women in Physics WGへの本委員会委員の派遣(Char&Vice Chair)等を行っている。

【5】秋季・年次大会での託児室の開設

本会では毎年春と秋に全国大会を開催しており、いずれも約5,000名の研究者が参加している。秋の年次大会には本委員会主体で託児室を設置し、事前申込みにより誰でも利用できる。利用者アンケートにより一層の改善を目指している。

【6】全国大会でのミーティング開催

全国大会にて、本委員会主催のミーティングを開催してきた。2023年は春季大会でオンラインのランチョンミーティングを開催し、年次大会では理事会企画インフォーマルミーティングに協力する。

【7】広報活動

本会会誌やHP(danjo.jps.or.jp)に掲載している。